

令和5年度

# ふくいDX 加速化補助金

デジタルツールを導入し、生産性向上や業務等の変革を図る取組みを行う県内中小企業・小規模事業者に対し、その導入費用の補助を通じて支援します。

## 《対象事業の例》

- POS レジと販売管理システム間でデータを連携するシステムの構築
- AI-OCR を活用した FAX による受注業務の自動化
- 無人航空機（ドローン）による診断調査システムの導入
- IoT システムを通じた作業工程の進捗管理や製品の品質管理

## 《補助金の概要》

補助対象事業	デジタルツールを活用し、自社の DX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組む事業	
募集期間	1次募集：令和5年4月3日（月）～5月31日（水） 2次募集：令和5年7月上旬～7月下旬頃 3次募集：令和5年9月上旬～9月下旬頃（※） ※3次募集はトライアル枠のみ実施	
補助対象事業者	県内中小企業・小規模事業者	
補助事業期間	交付決定の日から令和6年1月31日まで	
補助率および補助限度額	トライアル枠	補助率 1/2（小規模事業者は2/3） 補助限度額 100万円/件
	一般枠	補助率 1/2（小規模事業者は2/3） 補助限度額 400万円/件
補助対象経費	機械装置費・システム費	補助事業のために使用されるデジタルツールの購入・製作、借用、改良、据付けおよび修繕に要する費用
	外注費・委託費	補助事業の実施に必要なシステムなどの開発および設計に係る委託費または外注費
	専門家経費	デジタルツールを導入または活用方法を実証するため、外部（専門家等）から技術指導を受ける場合に要する謝金や旅費
	通信運搬費	運搬料、宅配・郵送料等に要する経費
	クラウド使用料	専ら補助事業のために使用されるクラウドサービスの使用料および通信料 ※従量課金方式のサービスは対象外
	研修費	社員がデジタル技術に関する知識を深めるために参加する研修の参加費や旅費

### ■お問合せ先

